

第6回みえ県民意識調査 調査票（アンケート用紙）

1. 日ごろ感じている幸福感についておききします

問1-1 現在、あなたはどの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を1つだけ○で囲んでください。（○は1つだけ）

とても 不 幸											とても 幸 せ
0点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10点	

問1-2 幸福感を判断する際に、重視した事項は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

1 家計の状況（所得・消費）	8 趣味、社会貢献などの生きがい
2 就業状況（仕事の有無・安定）	9 家族関係
3 健康状況	10 友人関係
4 自由な時間	11 職場の人間関係
5 充実した余暇	12 地域コミュニティとの関係
6 仕事の充実度	13 政治、行政
7 精神的なゆとり	

問1-3 あなたの幸福感を高めるために有効な手立ては何ですか。次の中からあなたの
お考えにもっとも近いものに2つまで○をつけてください。（○は2つまで）

1 自分自身の努力	4 社会（地域住民、NPO等）の助け合い
2 家族との助け合い	5 職場からの支援
3 友人や仲間との助け合い	6 国や地方の政府からの支援

2. 地域や社会の状況について、あなたの実感をおききします

問2 次の(1)から(15)までの15の質問それぞれについて、あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○はそれぞれ1つずつ)

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(1) 災害の危機への備えが進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(2) 必要な医療サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(3) 必要な福祉サービスを利用できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(4) 犯罪や事故が少なく、安全に暮らしていると感じますか。	1	2	3	4	5
(5) 身近な自然や環境が守られていると感じますか。	1	2	3	4	5
(6) 性別や年齢、障がいの有無、国籍などにとられず、誰もが社会に参画できていると感じますか。	1	2	3	4	5
(7) 子どものためになる教育が行われていると感じますか。	1	2	3	4	5

	1 感じる	2 どちらかといえば感じる	3 どちらかといえば感じない	4 感じない	5 わからない
(8) 結婚・妊娠・子育てなどの希望がかない、子どもが豊かに育っていると感じますか。	1	2	3	4	5
(9) スポーツをしたり、みたり、支えたりする環境や機会が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5
(10) 自分の住んでいる地域に愛着があり、今後も住み続けたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(11) 三重県産の農林水産物を買いたいと感じますか。	1	2	3	4	5
(12) 県内の産業活動が活発であると感じますか。	1	2	3	4	5
(13) 働きたい人が仕事に就き、必要な収入を得ていると感じますか。	1	2	3	4	5
(14) 国内外に三重県の魅力が発信され、交流が進んでいると感じますか。	1	2	3	4	5
(15) 道路や公共交通機関等が整っていると感じますか。	1	2	3	4	5

今年度からの4年間の取組を示す「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」では、県民の皆さんにとっての成果をあらわす指標（県民指標）を設定しており、次の問3から問10の【 】内に掲げる施策は、県民の皆さんの実感や状況で成果を測っています。

次の問3から問10の質問それぞれについて、ご回答ください。

問3 【人権が尊重される社会づくり】あなたは、県民一人ひとりの人権が尊重されている社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問4 【あらゆる分野における女性活躍の推進】あなたは、あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問5 【多文化共生社会づくり】あなたは、外国人住民が地域社会の一員として共に暮らせる社会になっていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問6 【少子化対策を進めるための環境づくり】あなたは、地域社会の見守りの中で、子どもが元気に育っていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。（○は1つだけ）

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問7 【地域スポーツと障がい者スポーツの推進】あなたは、1週間にどのくらい運動やスポーツを実施していますか。(○は1つだけ)

※ 運動やスポーツの例：ラジオ体操、ストレッチ体操、腹筋・背筋など軽いトレーニング、ウォーキング、ランニング、水泳、ゴルフ、テニス、バレーボールなどのさまざまな運動やスポーツ（通勤方法に徒歩や自転車をいれるなど日常生活での工夫した運動も含む）

- | | |
|----------|-----------|
| 1 毎日 | 5 月に1~2回 |
| 2 週に5~6回 | 6 運動していない |
| 3 週に3~4回 | 7 わからない |
| 4 週に1~2回 | |

問8 【協創のネットワークづくり】あなたは、NPO活動・ボランティア活動・市民活動などの地域をより良くするための活動に参加されていますか。あなたの状況にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|---------|
| 1 している | 4 していない |
| 2 どちらかといえばしている | 5 わからない |
| 3 どちらかといえばしていない | |

問9 【農林水産業のイノベーションを支える人材育成と新たな価値の創出】あなたは、魅力ある県産農林水産物や加工品が販売されていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

問10 【広聴広報の充実】あなたは、得たいと思う県の情報が、得られていると感じますか。あなたの実感にもっとも近いものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------|
| 1 感じる | 4 感じない |
| 2 どちらかといえば感じる | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば感じない | |

3. ご家族に関することなどについておききします

問11 あなたはこれまでに結婚をしたことはありますか。(○は1つだけ)

- 1 未婚(結婚したことはない)
- 2 既婚・死別(結婚したことはあるが、死別した)
- 3 既婚・離別(結婚したことはあるが、離別した)
- 4 既婚・配偶者あり(現在、夫または妻がいる)

問12 現在、夫または妻がいる方(問11で「4」を選んだ方)におききします。

あなたの配偶者の主な職業は何ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 農林水産業(家族従事者も含みます) | 5 その他、収入のある仕事 |
| 2 自営業、自由業(家族従事者も含みます) | 6 学生(アルバイト等をしている方も含みます) |
| 3 企業、役所、団体などの正規職員 | 7 専業主婦、専業主夫 |
| 4 パート、アルバイト、派遣社員など | 8 無職 |

問13 現在、夫または妻がいない方(問11で「1」～「3」を選んだ方)におききします。

今後の人生を通して考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどちらですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1 いずれ結婚するつもり | 2 結婚するつもりはない |
|--------------|--------------|

問14 すべての方におききします。

あなたは子どもを何人くらいほしいですか。あるいは、ほしかったですか。理想の子ども的人数をお答えください。(○は1つだけ。「1」に○をつけた方は()に人数も記入してください。)

- 1 () 人くらいほしい(ほしかった)
- 2 ほしくない(ほしくなかった)
- 3 わからない

問15 すべての方におききします。

お子さんは何人いらっしゃいますか。結婚や就職など既に独立しているか否か、同居しているか否かにかかわらず、記入してください。

いない方は「0」とご記入ください。

人

問16 お子さんがいらっしゃる方におききます。

お子さんの年齢をご記入ください。なお、お子さんが5人以上いる場合は、年齢が上の4人についてお答えください。

また、現在在学中の学校に該当するものがあれば○をつけてください。

一番上の子 () 歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院
二番目の子 () 歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院
三番目の子 () 歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院
四番目の子 () 歳→保育園や幼稚園、小学校、中学校、高校、専門学校、短大・高専、大学・大学院

問17 すべての方におききます。

結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、次の例の中からあなた自身のお考えとして賛成できるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

※ 本問では、賛成・反対の立場が取りやすいよう断定的な表現を用いています。

また、必ずしも一般的でない考え方も含まれています。

1 生涯結婚しなくてもよい
2 結婚していなくても、男女が一緒に暮らすことはかまわない
3 結婚していなくても、子どもを持つことはかまわない
4 結婚しても、子どもを持たなくてもよい
5 結婚後に、生活水準が独身時代よりも下がるのはかまわない
6 女性の年齢にかかわらず、子どもは産みたいときに産めばよい
7 子どもができて、母親はずっと働き続ける方がよい
8 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ
9 結婚した男性にとって、家族と過ごす時間は仕事の成功よりも重要である
10 上記に賛成できる考え方はない

問18 すべての方におききます。

あなたは1日の中で、家事（炊事、洗たく、そうじなど）や育児・子どもの世話、介護などにどのくらい時間をかけていますか。平日と休日に分けてお答えください。

(○は1つずつ。「1」に○をつけた方は()に時間も書いてください。おおよその時間でかまいません。)

平日	1 ()時間 ()分くらい	2 ほとんどしない	3 わからない
休日	1 ()時間 ()分くらい	2 ほとんどしない	3 わからない

4. 働き方に関することについておききします

問19 あなたは何歳くらいまで働きたい（収入のある仕事をしたい）とお考えですか。
今働いていない方でも、いずれ働きたいとお考えの場合は、その希望をお答えください。（○は1つだけ。「1」に○をつけた方は、（ ）に年齢も書いてください。
おおよその年齢でかまいません。）

- 1 () 歳くらいまで働きたいと思う
- 2 できるだけ生涯働き続けたいと思う
- 3 今、働いていないし、これからも働くつもりはない
- 4 わからない

→ 問23へ

問20 問19で「1」または「2」に○をつけた方におききします。

そうお考えの理由は何ですか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。（○はいくつでも）

- 1 生活費や教育費などをまかなう必要がある
- 2 経済的なゆとりがほしい
- 3 働くことは健康によい
- 4 家業だから
- 5 働くことで世の中の役に立ちたい
- 6 働くことで社会とのつながり、交流がほしい
- 7 仕事が生きがいだから
- 8 一定年齢以上は働かずに、家事や育児、介護などの家族の世話に専念したい
- 9 一定年齢以上は働かずに、趣味などの好きなことをしたい
- 10 一定年齢以上は働かずに、ボランティア活動などの世の中の役に立つ活動がしたい
- 11 一定年齢以上は体力や健康に不安があるから
- 12 その他 ()
- 13 特に理由はない

問21へ

問21 問19で「1」または「2」に○をつけた方におききします。

長時間労働是正などの働き方改革やICT（情報通信技術）の進展によって、多様な働き方が選択できるようになると期待されています。あなたは、どのような働き方に魅力を感じますか。次の中から魅力を感じる働き方すべてに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 出産や育児、親の介護と仕事を両立する2 複数の勤務先を掛け持つ3 多様な国籍・言語の人と協働して仕事をする4 普段使わないものや、空いている場所を貸し出す5 SNS_{※1}でのつながりや交流を生かして仕事をする6 SNS_{※1}や口コミサイトでの評判を生かして仕事をする7 好きな時間に仕事をする8 好きな場所で仕事をする9 設計や試作などの時間を短縮して、コンセプト_{※2}・アイデア出しやデザインに集中して仕事をする10 組織に属さなくても、自らのコンセプト_{※2}・アイデアを容易に形にできる11 その他 ()12 上記に魅力を感じる働き方はない |
|--|

※1 SNSとは、ソーシャルネットワーキングサービス (Social Networking Service) の略で、Facebook など、登録された利用者同士が交流できるインターネット上の会員制サービスのことです。

※2 コンセプトとは、企画・広告などで、全体を貫く統一的な視点や考え方のことです。

5. 情報の入手に関することについておききします

問23 近年では政府、自治体、民間企業、個人などが情報を発信するさまざまな手段がありますが、あなたは情報※を入手する際、次の中でどの手段を頻繁に利用していますか。次の中からあてはまるものに3つまで○をつけてください。

(○は3つまで)

※ 情報とは、ニュース、天気予報、観光情報、ショッピング・商品情報、健康・医療関係情報、グルメ・娯楽情報等のことです。

1	新聞	8	ソーシャルメディア (FacebookなどのSNS※やTwitter)
2	テレビ	9	雑誌、書籍、タウン誌等
3	データ放送	10	折込チラシ、ダイレクトメール
4	ラジオ	11	スマートフォンなどのニュースアプリ (Gunosy、LINE NEWS、SmartNewsなど)
5	インターネット	12	その他()
6	ポスターやチラシ、掲示版	13	特になし
7	メールマガジン		

※1 SNSとは、ソーシャルネットワーキングサービス(Social Networking Service)の略で、Facebookなど、登録された利用者同士が交流できるインターネット上の会員制サービスのことです。

問24 あなたは、三重県が提供している情報※をどこから得ていますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

※ 三重県が提供している情報とは、県の計画・政策・財政、募集案内、催し物案内、研修案内、各種統計、県有施設の案内、官公署の事務手続き方法等に関する情報のことです。

1	県広報紙「県政だより みえ」(毎月発行)
2	県データ放送「暮らしの便利帳」(毎週木曜日更新)
3	三重テレビの県広報番組「県政チャンネル」(金曜日 22時15分から)
4	F M三重、東海ラジオ、CBCラジオの県広報番組「三重県からのお知らせ」
5	新聞の報道記事やテレビ・ラジオ等のニュース
6	県のホームページ
7	ポスターやチラシ、掲示版
8	メールマガジン「みえエクスプレス」
9	ソーシャルメディア(FacebookなどのSNSやTwitter)
10	その他()
11	特に情報は得ていない

問25 三重県からはさまざまな情報を提供していますが、あなたはどのような県の情報を得たいと思いますか。次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。
(○はいくつでも)

- 1 県の計画、政策に関すること
- 2 県の財政に関すること
- 3 ボランティアや補助金申請などの募集情報
- 4 県内の祭りやイベントなどの催し物案内
- 5 各種研修案内
- 6 各種統計情報
- 7 県有施設の利用に関する案内
- 8 官公署の事務手続き方法等に関する情報
- 9 法律相談など暮らしに関する相談の案内
- 10 その他 ()
- 11 特に得たい県の情報はなし

さいごに、ご自身の現在のことについておききします

三重県全体の分析のためには、回答者お一人おひとりについて、以下のような情報が欠かすことができません。無記名式であり、集計した結果のみを使用しますので、個人の情報が特定されることは一切ございません。ぜひご協力ください。

問30 あなたの性別をお答えください。

性別

問31 あなたは現在、おいくつですか。

満

歳

問32 あなたの世帯構成はどれにあたりますか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 単身世帯（ひとり暮らしなど）
- 2 一世代世帯（夫婦のみなど）
- 3 二世代世帯（親と子など）
- 4 三世代世帯（親と子と孫など）
- 5 その他（ ）

問33 あなたの主な職業は何ですか。次の中からあてはまるものを1つだけ選んでください。(○は1つだけ)

- 1 農林水産業（家族従事者も含みます）
- 2 自営業、自由業（家族従事者も含みます）
- 3 企業、役所、団体などの正規職員
- 4 パート、アルバイト、派遣社員など
- 5 その他、収入のある仕事
- 6 学生（アルバイト等をしている方も含みます）
- 7 専業主婦、専業主夫
- 8 無職

問34 あなたの世帯全体の年間収入（税込み）はどのくらいですか。（○は1つだけ）

1	100万円未満	6	500万円～600万円未満
2	100万円～200万円未満	7	600万円～800万円未満
3	200万円～300万円未満	8	800万円～1,000万円未満
4	300万円～400万円未満	9	1,000万円以上
5	400万円～500万円未満	10	わからない

問35 あなたのお住まいの地域はどちらですか。「1」～「5」の地域に○をつけてください。（○は1つだけ）

1	北勢地域	（ 桑名市・いなべ市・四日市市・鈴鹿市・亀山市 木曾岬町・東員町・菰野町・朝日町・川越町 ）
2	伊賀地域	（ 伊賀市・名張市 ）
3	中南勢地域	（ 津市・松阪市 多気町・明和町・大台町 ）
4	伊勢志摩地域	（ 伊勢市・鳥羽市・志摩市 玉城町・度会町・大紀町・南伊勢町 ）
5	東紀州地域	（ 尾鷲市・熊野市 紀北町・御浜町・紀宝町 ）

このたびのアンケート調査に対するご感想、または三重県政に対するご意見などございましたら、ご自由にお書きください。今後の参考にさせていただきます。

質問は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

このアンケート用紙を同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、郵便ポストに投函してください。

ご回答いただいた内容については直ちに集計して分析し、県政を進めるための貴重な資料として活用させていただきます。

報告書は4月頃に公表し、県庁舎の受付などに配置するとともに、県ホームページにも掲載する予定です。

URL <http://www.pref.mie.lg.jp/KIKAKUK/HP/mieishiki/>

みえ意識

